



# Sturm

シュトゥルム

## 新年度のスタートです！

皆さんこんにちは！リサイタルから早や半年近く、長らくお待たせしました。おかげさまでTRAUBENも2年目を迎えることができました。今年度も引き続き、応援していただき、ありがとうございます。今年もまた、親睦会やコンサートでお会いしましょう！！



## 伊都さん近況報告

今年のウィーンの春は例年より早く来ました。イースターの休みが始まる頃（4月のはじめ）には、ドナウのほとりにささやかに続く桜並木も、満開をすぎ、毎年恒例のイースターの日曜日（今年は4月12日）のお花見では、葉桜の緑もみずみずしく、桜吹雪がドナウの川面に舞う、春の到来を高らかに告げる休暇となりました。

ところが、ここで安心できないのがウィーンの春。毎年、暖かくなった・・・！と喜ぶ私達をあざ笑うかのように、風の冷たい、冷え込む日が続く、また少し暖かくなり、また冷え込む・・・というサイクルのはずが、なぜか今年は休暇以降もずっと暖かな、春らんまんの陽気が続いており、そろそろ、大きい波がくるのでは、とどきどきしながら朝窓の外を見る、毎日を過ごしています。

今年のイースターは、ミサの演奏を頼まれることが多く、休暇中はほぼ3日に一度の割合で、オルガンとともにイエスの復活を祝う喜びに満ちたミサ曲を演奏し、また今月、来月ともに、教会での演奏会をはじめ、ミサのお手伝いも多く、日本ではなかなか味わえない幾重にも重なる教会の音の響きにたっぷり包まれることができそうです。

【伊都】



## —AUDIENCE—ヴァイオリンとアートのコラボレーション

年明け間もない1月4日～8日、横浜【ZAIM】において、分野の違う二人の企画が実現しました。新藤杏子さんは多摩美大学院在学中から、人の顔を独自の感性で描き、今回300点もの作品を展示。そのぼかしや滲みの手法は、人の表情を超えて内面をも表現するような迫力がありました。

演奏とのコラボの時間は、パソコンで編集した作品を、伊都さんの演奏に合わせ、刻々と表情が変わるように、スクリーンに映し出す、という試み。

ドビュッシー「月の光」を聴きながら、変化していくアートを見てみると、まるで幽玄の世界に入り込んだよう。曲の終りとともに絵もぼんやりと消えていくタイミングは二人で何度も合わせた成果だとか。お見事でした。



## op. 4

## いとちゃんのクラシック講座



今年はおーストリアを代表する作曲家、ヨーゼフ・ハイドンの没後200年（1809年死去）となる記念の年です。「ハイドン」と言われても、名前は聞いたことがあっても、どんな曲を書いたのかいまいちピンとこない人も多いと思いますが、現在のドイツ国歌（オリンピックで聞いてみてください！）を作曲した、別名、交響曲の父、弦楽四重奏の父と呼ばれる、古典派を代表する偉大な作曲家です。

104曲の交響曲、80曲以上の弦楽四重奏曲、全部で1000曲以上を作曲したハイドンは、その生涯の大半を、エステルハーゼ侯という貴族に仕えてアイゼンシュタットという、ウィーンから電車で約2時間、ワインの産地として有名なブルゲンランド州の首都で過ごし、遺体もこの教会に眠っています。実はこの遺体はいわくつきで、胴体と頭の部分が切り離されており、なんと1954年までハイドンとはまったくの別人の頭部が安置されていたそうです。一時は殺人事件ではないかと騒然となったそうですが、実際は熱烈なハイドンファンが死後、頭を切り離して薬品付けにして保存していたとのこと。

有名人にミステリーはつきものというものの、100年以上も自分ではない頭部とともに眠っていたハイドンの心境はいかに・・・？と先日、うららかな春の午後にアイゼンシュタットを訪問し白く美しい棺に埋葬されたハイドンの遺体と対面しながら、考えてしまいました。

【伊都】

加納伊都コンサートスケジュール ～ 2009 Concert Schedule in Japan ～

5月現在決定している今年のコンサート

8月16日（日）	横浜イギリス館	6：30pm開場	7：00開演
12月22日（火）	みなとみらい小ホール	6：30pm開場	7：00開演

## \* ホイリゲ \* Heurige \*

ホイリゲとは、オーストリアのワイン居酒屋のこと。  
美味しいオーストリアワインをご紹介します！

昨年ご紹介した「グリュナーフェルトリーナー」に次いで名のある白ワイン「リースリング」を横浜高島屋で見つけ、買ってみました。生産量は「グリュナー…」の10分の1以下ながら、優れたワインを産み出すことで有名な、ドナウ峡谷の景勝地ヴァッハウ地方に品種の起源があり、現在も盛んに作られているそうです。口にすると、ピリツとした酸味がありますが、その割にまろやかで上品な味です。「グリュナー…」よりは個性が強い感じですが、やはり、世界的に評価の高い稀少品種と聞き、納得しました。さて、3回続いた「ホイリゲ」も、今回で一旦終了し、次回からクラシックをテーマにした「おススメDVD」の連載を始めます！ただし、またおいしいオーストリアワインに出会ったら、「ホイリゲ」を再開するかもしれません。お楽しみに！



**\* 編集後記 \*** 二年目のTRAUBENをスタートすることができました。ほとんどの会員の皆様が継続を希望してくださって、後援会を続けることができ、感謝、感謝です。

伊都さんも、華やかに見える表舞台の陰で、厳しい現実にも直視しながらも、「ヴァイオリンを弾くことが好き」という一心で頑張っています。私達が彼女の音楽に力づけられるように、伊都さんもまた私達の応援に支えられていることでしょう。今年もTRAUBENが心の通い合う温かい会に、一層成長しますように。

《ゆ》

発行：加納伊都後援会 TRAUBEN

〒231-0835 横浜市中区根岸加曾台15  
TEL : 045-622-6780  
FAX : 045-621-6423  
Email : itoviolin-kouen@memoado.jp  
Homepage : http://www.ito-vn.jp/